

広報

すずか かめやま 地区広域連合

12

2020

DECEMBER

No.
59

目次

特集:在宅療養を考える②	P2~4
～住み慣れた場所でいつまでも～	
介護保険のお知らせ	
・看護小規模多機能型居宅介護をご存知ですか	P5
・介護相談員がいる安心	P6
・第8期介護保険事業計画策定中	P6
広域連合議会の動き	P7
令和元年度決算状況	P7
令和2年度上半期財政状況	P8

在宅療養を考える②

～住み慣れた場所でいつまでも～



誰かの手助けがないと生活ができなくなったとき、あなたならどこでどのように過ごしたいと思いますか。家族であるあなたはどうしますか。

今回は、亀山市が取り組んでいる在宅医療と介護の連携について、ご紹介します。

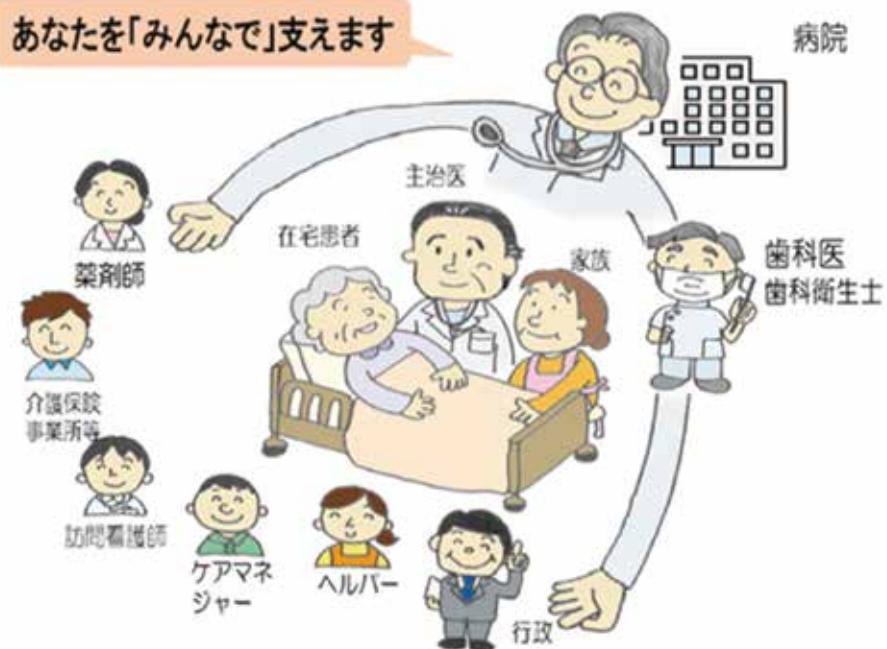
実際に在宅で療養生活を送られている方々と、療養生活を支援する「かめやまホームケアネット」に携わっている専門職の皆さんにお話を伺いました。



「かめやまホームケアネット」とは…

★亀山市の在宅医療連携システムの名称です。

病気を抱えていても安心して自宅で生活ができるよう、さまざまな専門職でチームを組み、サポートをしています。



★特徴として、主治医だけでなく医師会や歯科医師会の協力のもと、整形外科や歯科などの専門診療科の協力が得られる体制を整備し、入院が必要な場合は、主治医の紹介のもと、亀山市内の病院が後方支援病院として入院治療を担当します。

資格を有する市の職員がコーディネーターとして、医師やケアマネジャー・訪問看護師・ヘルパーなど多職種の連携をサポートし、地域の力で在宅療養をしている患者さんやその家族の皆さんを支えています。

在宅療養をしている人・その家族の思い

娘と喧嘩もするけど、
やっぱり家がいいなあ

半年近く入院し、自宅に戻ったFさん親子

Fさん:8人家族で毎日ぎやか。孫と一緒に部屋で寝てます。迷惑も掛けるけど、病院より、やっぱり家は気が楽で一番いいです。

娘さん:本人が入院中に家に帰りたいと希望し、病院のスタッフやケアマネジャーさんたちと一緒に、在宅主治医を決めたり、介護保険のサービスを調整したり、自宅に帰るための環境を整えました。帰ってからは、多くの人に助けてもらうことで、家族も助かり、本人の笑顔も見られ、大変な時もありますが、今は家族もそろって嬉しいです。

気持ちに寄り添ってもらえ、
安心して自宅で介護ができました。

Iさん:がんを患い、徐々に弱ってきたおとうさん。たくさんの人が来ると負担かなと思っていたが、スタッフの皆さん、私達のペースに合わせ、寄り添ってくれたので、不安がいつの間にか安心感に変わりました。ケアマネジャーさんは、たばこが好きで家から出るのが嫌いだったおとうさんに合うデイサービスを探し、訪問看護師さんは私の悩みを親身に聞いてくれました。在宅主治医の先生が来ていただけることは心強く、多くの皆さんに支えてもらい、安心して最期まで介護を続けることができ、感謝しています。

最期は眠るように息を引き取りました。直接は聞いてないのですが、「感謝している」という言葉を自分の兄弟や子どもたちに話していたようです。私も心残りのない気持ちでいっぱいです。

支援する専門職の皆さんの声

Yさんとの関わりを通して

居宅介護支援事業所 優亀山
ケアマネジャー 松村 美津枝さん

Yさんは97歳、寝たきり状態で、床ずれや物忘れもありますが、はっきりと「家におりたい」と意思表示される方です。また、パート勤務を続けているご家族さまも、Yさんの意思を尊重し、「自宅で看たい」との強い思いで在宅療養を続けている利用者さまです。「かめやまホームケアネット」の利用を通して、ケアマネジャー側としても、主治医やご家族・介護サービス事業所との支援・連携の輪が徐々に広がり、より安心して支援できる体制が整備されました。

Yさんは、現在は「100歳まで頑張るわ。皆さんに紅白まんじゅうを食べてもらうわ」と毎日笑顔で過ごしておられます。私は、ケアマネジャーとして利用者さまの気持ちに寄り添って、これからも在宅生活を支えていきたいと願っています。

Hさんとの関わりを通して

花あかり訪問看護リハビリステーション
訪問看護師 北川 美津留さん

「もう入院はしたくない」というHさんの思いを分かりつつ、「一人では家で看取れないで、入院する時期と一緒に考えてほしい」という娘さんの希望から、訪問看護は始まりました。誠実に介護される方でしたので、在宅看取りか、再入院かをとても悩んでいるようでした。しかし、在宅チームが結成されしばらくたったころから、安心されたのか在宅看取りに向けて気持ちが変化し始め、Hさんを在宅で看取ることができました。「一人で介護する重圧に悩んでいた時期が何よりも大変だった」とおっしゃってみました。そうした大変さを訪問看護師や多職種のチームで支えられたなら、私たちも幸いです。



今回の特集(P2~P4)に関するご意見・ご感想は介護保険課へ

TEL059-369-3204 FAX059-369-3202
E-mail skkaigo@mecha.ne.jp

～自宅で暮らしたい～と思われても 家族への負担や不安を考え、 最初から在宅医療を諦めてみえませんか？

在宅療養を支える医師

田中内科医院 院長 田中英樹 さん

開業医を続ければ、かかりつけの患者さまとのお付き合いは長く、深くなり、信頼関係も築き上げられます。そんな患者さまが、年齢や疾患などにより通院ができなくなり、最期の時を自宅でと希望されると、我々かかりつけ医が可能な限り在宅医療を行うことは使命でもあり、責務であると思っています。過去の往診診療と異なり、医療のみではなく、多職種の皆さんと連携しつつ、在宅での生活を支えていく、それが在宅医療です。

私は、「かめやまホームケアネット」を通して、この数年多くの患者さまを在宅で診させていただき、また、看取りもさせていただきました。多職種で支える在宅医療において、情報共有は欠かせないのですが、数年前から導入されたオンラインシステムにより、リアルタイムな情報共有が可能となり、我々の利便性が高まっただけでなく、患者さまやご家族さまの安心にもつながっています。

今年、在宅医療を専門に行っていただける医師の方が亀山市内に開業されたことで、これまで我々では行えなかった高度な医療を提供しつつ、在宅医療が可能となり、また、緩和ケアへの対応なども含めて体制が強化されたと言えます。

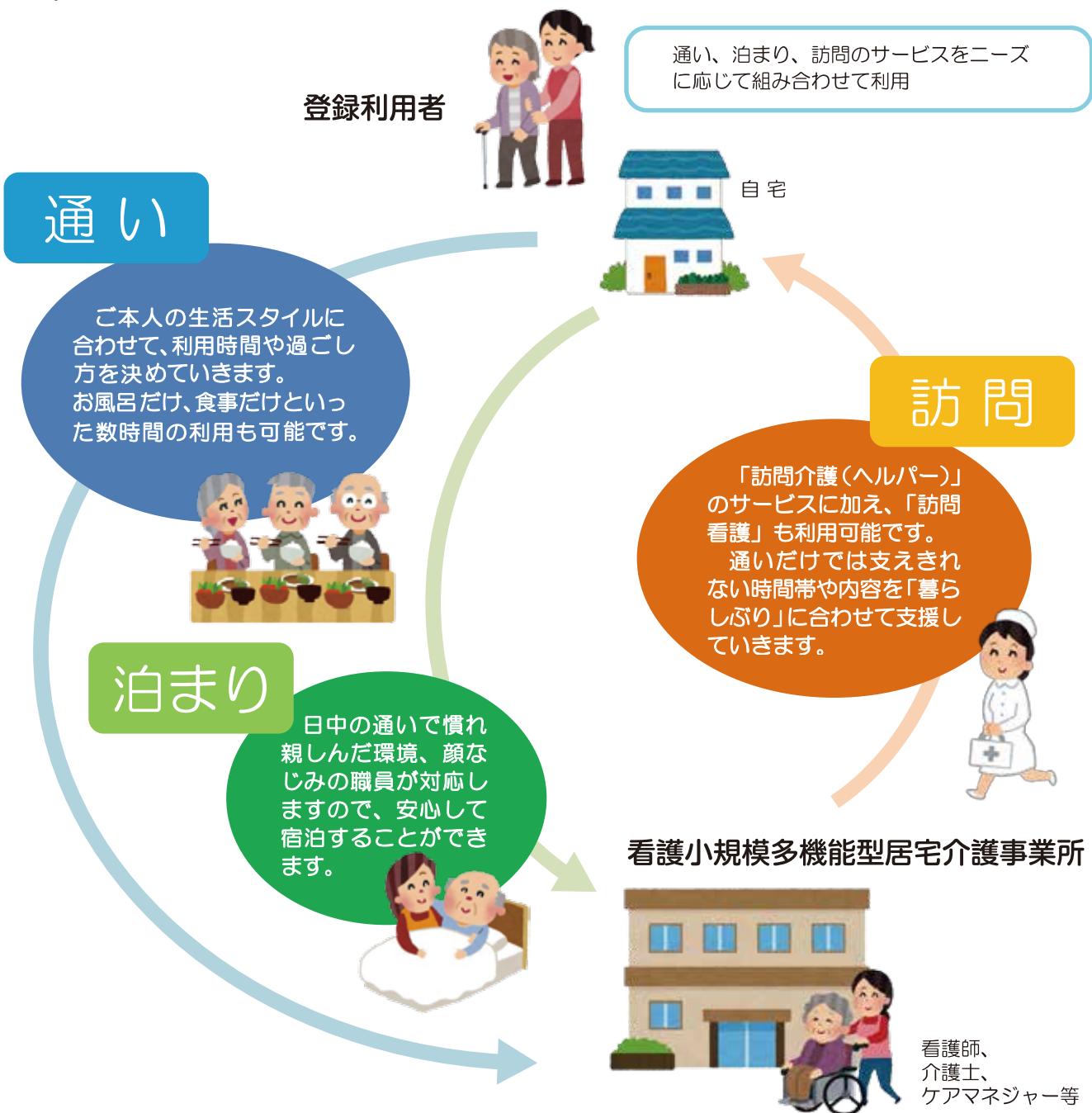
在宅では患者さまやご家族さまの生活も環境も病状も異なります。それぞれの思いや希望も異なれば、不安や問題も多様です。私たち、在宅医療に関わる者が、患者さま、ご家族さまの声をしっかり受け止めて、同じ方向性を持って一から作り上げていく、それが在宅医療なのです。



看護小規模多機能型居宅介護をご存知ですか

看護小規模多機能型居宅介護とは…

医療ニーズのある利用者が「通い」「泊まり」「訪問(介護・看護)」を組み合わせ、利用できるサービスです。「通い」を中心に、利用者の選択に応じて、「訪問」や短期間の「泊まり」を組み合わせ、24時間365日多機能なサービスが受けられます。これらの組み合わせにより、自宅を長期間離れることなく、暮らし続けることができます。



【管内の看護小規模多機能型居宅介護事業所】 対象：要介護1～5の人

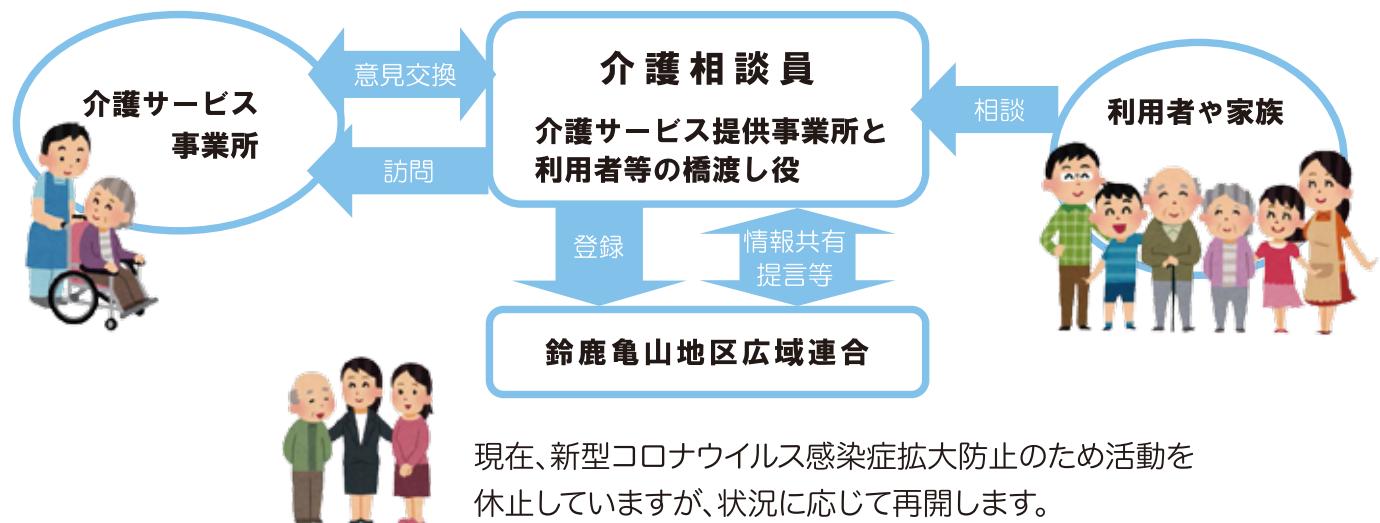
事業所名	事業所の住所	電話番号
看護小規模多機能ホーム アルテハイム鈴鹿	鈴鹿市平田一丁目2番8号	059-370-0200

介護相談員がいる安心

指導グループ 059-369-3205

介護相談員は、利用者から介護サービスに関する苦情や不満などを聞き、介護サービス事業所や行政との間に立って問題解決に向けた手助けをする役割を担い、活動しています。

また、活動上知り得た秘密を他人に漏らさないという守秘義務が課されていますので、安心してご相談ください。



第8期介護保険事業計画策定中

管理グループ 059-369-3204

「いつまでも住み慣れた地域で自分らしく暮らせる長寿社会の創造」を新たな基本理念とし、理念を実現させるための施策に取り組んでいきます。

計画期間 令和3年度～令和5年度(3年間)

- ポイント
- ①日常生活圏域の見直し
 - ②地域包括支援センターの増設
 - ③介護予防・日常生活支援総合事業の見直し

課長コメント

私たちは、社会保障制度の一つである介護保険制度を維持して、超高齢社会に対応しながら、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、地域包括ケアシステムの構築と深化について、その歩みをさらに加速させなければなりません。

日常生活圏域の見直しとして、鈴鹿市は従来の4圏域から8圏域に、亀山市は従来の1圏域から2圏域に再編し「地域包括支援センター」を増設して、地域住民により密接な対応ができる体制を構築します。また、鈴鹿市圏域と亀山市圏域にそれぞれ「基幹型地域包括支援センター」を設置して、「地域包括支援センター」の後方支援体制を確立させます。

住民の皆さんのご協力をいただきながら次期計画を策定してまいりますので、ご理解いただきますようお願いします。



介護保険課長 谷本吉隆

令和2年10月16日に鈴鹿亀山地区広域連合議会定例会が開催され、次の議案が原案どおり認定、可決されました。

議案第14号 令和元年度鈴鹿亀山地区広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について

議案第15号 令和元年度鈴鹿亀山地区広域連合介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第16号 令和2年度鈴鹿亀山地区広域連合介護保険事業特別会計補正予算(第2号)



令和2年11月12日の亀山市議会臨時会において、草川卓也議員、中島雅代議員、福沢美由紀議員(留任)、森美和子議員(留任)が広域連合議会議員に選出されました。

令和元年度決算状況

総務課 059-369-3200

10月定例会において、令和元年度鈴鹿亀山地区広域連合一般会計および介護保険事業特別会計歳入歳出決算が認定されましたので、その内容をお知らせします。

一般会計

単位 (円)

歳入決算額	歳出決算額	差引残額
196,151,894	196,122,894	29,000

介護保険事業特別会計

単位 (円)

歳入決算額	歳出決算額	差引残額
19,004,145,048	18,500,108,446	504,036,602

歳 入		歳 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
分担金及び負担金	117,063,724	議会費	663,800
国庫支出金	51,508,115	総務費	68,772,600
県支出金	27,480,455	民生費	103,061,230
繰越金	27,807	商工費	23,597,457
諸収入	71,793	諸支出金	27,807
		予備費	0
合 計	196,151,894	合 計	196,122,894

歳 入		歳 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
保険料	4,458,258,253	総務費	416,494,252
分担金及び負担金	2,620,007,642	保険給付費	16,507,452,330
使用料及び手数料	29,650	地域支援事業費	951,376,709
国庫支出金	3,905,753,790	公債費	0
支払基金交付金	4,604,536,654	諸支出金	624,785,155
県支出金	2,583,031,794	予備費	0
財産収入	181,567		
繰入金	103,016,230		
繰越金	720,349,024		
諸収入	8,980,444		
合 計	19,004,145,048	合 計	18,500,108,446

基金

単位 (円)

基 金	前年度末現在高	決算年度末残高	内 容
介護給付費準備基金	1,585,033,225	1,870,497,559	普通預金、定期預貯金

※出納整理期間中に186,807円を積み立て

令和2年度上半期財政状況

総務課 059-369-3200

令和2年度の鈴鹿亀山地区広域連合の予算について、令和2年9月30日現在の財政状況をお知らせします。

1 一般会計 【執行状況】

歳 入			
款	予算現額	収入済額	執行率
分担金及び負担金	140,587	81,505	58.0
国庫支出金	92,701	59,912	64.6
県支出金	48,249	29,956	62.1
繰越金	100	29	29.0
諸収入	563	24	4.3
合 計	282,200	171,426	60.7

[公債及び一時借入金] ··· 現在高なし

歳 出

歳 出			
款	予算現額	支出済額	執行率
議会費	688	203	29.5
総務費	71,206	23,245	32.6
民生費	185,485	0	0.0
商工費	24,521	10,641	43.4
諸支出金	100	0	0.0
予備費	200	0	0.0
合 計	282,200	34,089	12.1

2 介護保険事業特別会計 【執行状況】

歳 入			
款	予算現額	収入済額	執行率
保険料	4,368,045	1,641,224	37.6
分担金及び負担金	2,841,934	1,753,347	61.7
使用料及び手数料	10	5	50.0
国庫支出金	3,979,325	1,754,690	44.1
支払基金交付金	4,946,806	2,213,976	44.8
県支出金	2,695,982	1,234,962	45.8
財産収入	6	0	0.0
繰入金	422,479	0	0.0
繰越金	2,000	504,037	25,201.9
諸収入	877	3,265	372.3
合 計	19,257,464	9,105,506	47.3

歳 出

歳 出			
款	予算現額	支出済額	執行率
総務費	467,678	112,431	24.0
保険給付費	17,686,624	7,062,130	39.9
地域支援事業費	1,062,838	425,227	40.0
公債費	100	0	0.0
諸支出金	35,224	0	0.0
予備費	5,000	0	0.0
合 計	19,257,464	7,599,788	39.5

[公債及び一時借入金] ··· 現在高なし

3 財 産

(単位 千円)	
基 金	現在高
介護給付費準備基金	1,870,684

4 公金の運用状況 【歳計現金・基金などの保管状況】

運用の種類	金 額	利 率	備 考
普通預金	1,158,377	0	指定金融機関
譲渡性預金	500,000	0.011	
譲渡性預金（介護給付費準備基金）	1,810,684	0.011	
定期預金（介護給付費準備基金）	60,000	0.010	10,000×6 金融機関

発行/鈴鹿亀山地区広域連合

〒513-0801 鈴鹿市神戸一丁目18番18号 TEL 059-369-3200 FAX 059-369-3202
ホームページ <https://www.suzukakameyama-kouiki.jp/> E-mail skkouiki@mecha.ne.jp